

## 【重要】当院で不妊治療中の皆様へのお知らせ

日本生殖医学会より新型コロナウイルス感染症（COVID-19）と不妊治療に関する声明が発表されました。現時点では、妊婦や胎児に対する COVID-19 の影響は明らかになっていませんが、以下について言及されています。

### 【治療に関して考慮すべき事由】

- ①妊婦で COVID-19 感染の重症化の可能性が指摘されている
- ②妊婦に禁忌の薬剤による治療が試行されている
- ③受診や医療行為に関連した感染発生の危惧

### 【治療継続に関して】

国内で感染の急速拡大の危険性が無くなるまで、または妊娠時に使用できる予防薬・治療薬が開発されるまでを目安として不妊治療の延期も選択肢として提示することを推奨する。

- ①すでに採卵を予定している方は、胚凍結して胚移植時期を検討する
- ②人工授精、外科的手術なども含め、可能なものは延期を考慮する

世界的な COVID-19 の拡大に伴い、世界各国の関連学会の声明を受けての発表です。当院としては、学会声明を受けて、皆様に治療継続や開始につきましてご意思を確認させていただいた上で、今後の治療方針を決定致します。ご心配、ご相談がおありの方は、当院までご連絡ください。

2020.4.2

広島中央通り 香月産婦人科  
生殖医療部